

2017年10月17日

四国アイランドリーグplus

事務局長 坂口裕昭

グランドチャンピオンシップ第4戦 試合結果

1L年間総合優勝の徳島インディゴソックスとBCL優勝の信濃グランセローズの対戦となった、日本独立リーグ・グランドチャンピオンシップ2017第4戦が、10月17日(火)徳島県のJAバンク徳島スタジアムで行われました。

試合は、徳島先発伊藤翔、信濃先発ロンの白熱した投手戦となりました。伊藤翔は7回を投げ、被安打3、無失点、10奪三振の好投をみせます。均衡が破れたのは8回表、徳島はエラーでピンチを招くと、2アウト一三塁からタイムリーヒットを浴び先制を許してしまいます。徳島打線は久保や三國の2ベースヒットなどでチャンスこそ作るものの、信濃投手陣を捉えきることができず、完封負けを喫しました。これで対戦成績は2勝2敗となりました。

第5戦は10月18日(水)18:00からJAバンク徳島スタジアムで行われます。

10月17日(火) JAバンク徳島スタジアム 観客:313人 試合開始18:00 試合時間:3時間23分												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
信濃グランセローズ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4	0
徳島インディゴソックス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3

勝:ロン S:山崎 負:大藏

信濃グランセローズ : <投>ロンー山崎 <捕>柴田
 徳島インディゴソックス: <投>伊藤翔ー大藏ー伊藤克 <捕>垂井

二塁打:久保(徳)、大平(信)、三國(徳)

【徳島インディゴソックス・養父鐵監督のコメント】

今日の投手陣は、伊藤翔が7回まできちり投げてくれて、大藏、伊藤克も本当に気持ちのこもった良いピッチングをしてくれました。野手陣は、ミスが目立ち、うまく機能せず、点が取れなかったことが勝てなかった原因だと思います。信濃さんは、ロン選手が本当に良いピッチングしていましたし、後続の山崎選手も向かってくる気持ちが出ていて、勝ちたいという強い気持ちが今日の結果に繋がったと思います。明日は泣いても笑っても最後の試合なので、1年間このチームでやってきた集大成を出したいと思います。優勝したいという強い気持ちを持っているかで決まると 생각합니다。今日は、雨で寒い中、平日にもかかわらず、300人を超える人が応援に駆けつけてくれましたが、決められなくて申し訳なく思います。明日は、勝って日本一を決めて、みんなで笑って終われるように、チーム一丸となって戦います。最後まで応援宜しくお願い致します。

【徳島インディゴソックス・小林義弘キャプテンのコメント】

今日の試合は、ミスが多かったことが一番の敗因です。投手陣が頑張っていた中で、走塁ミスや守備のミスで野手が投手の足を引っ張ってしまいました。そういうミスが出た方が負けるのが短期決戦の怖さだと思います。個人的には、初回の2アウト3塁で4番としての仕事ができなかったことが反省点です。結果論ですが、あそこで点を取ってれば、流れも変わっていたと思います。チャンスの場面で1本打てるように頑張りたいと思います。明日5戦目で、勝った方が日本一。泣いても笑っても最後の試合です。ここまでできたら、気持ちの強い方が勝つと思うので、勝ちたいという気持ちを前面に出して臨みたいと思います。平日の夜ですが、今季最後の試合になります。尚且つ、日本一が決まる試合なので、是非球場に応援に来てください。胴上げをみにしてください。

四国アイランドリーグplus運営事務局株式会社IBLJ

<http://www.iblj.co.jp>

香川県高松市大工町7-21 HERMITビル4階

TEL087-802-1580 FAX087-802-1581 担当:市川